

地元で働く選択肢

Vol.13

新型コロナウイルス禍以降、地方での就職や移住を検討している人が増え、地方回帰が注目されています。市内にはどんな企業が活躍しているのか、インタビューを通じて紹介します！
創造都市課 ☎552-5106



人事担当者に聞きました！

左：中井工務店 代表取締役 中井 雅人さん

うちのアピールポイント！

お客さまと直接顔を合わせ、何度も打ち合わせを重ねて作り上げる家づくりは、非常にやりがいのある仕事です。福利厚生や給与面でも社員のことを考え、地域で一番をめざして取り組んでいます。

また、大工希望者は、建築大工技能士や二級建築士、宮大工の技術を学ぶことができます。設計や施工管理を希望する方は、一級・二級建築士、CAD、施工管理技士などのスキルを習得可能です。

求める人材はこんな人

建築が好きの方を求めています。学歴や技術よりも、「建築が好き」という思いが成長の原動力になります。大工であればものづくりが好きの方、設計であれば間取りや建物巡りが好きな方など、建築に情熱を持っている方が向いている職場です。興味がある方は気軽にお問い合わせください。



株式会社 中井工務店
福原 潤徒さん 19歳
勤務年数：2年目
出身：島根県益田市
卒業校：島根県立益田翔陽高校卒業

中井工務店で働きたいと思ったキッカケ

小学生のころ、家を建ててもらった経験から大工に憧れを持ちました。叔父も中井工務店で働いており、母が丹波篠山市出身だったこともあって、就職を決めました。現在は市内の会社寮で一人暮らしをしています。今はまだまだ覚えることが多いですが、先輩大工の方々から技術を学びながら、将来的には現場を任せてもらえる大工をめざしています。

資格取得のサポートも充実しており、現在は2級建築施工管理技士の資格取得をめざして専門学校に通っています。先輩方の丁寧な指導もあり、非常に働きやすい職場です。

丹波篠山の魅力

自然が豊かで、穏やかに暮らせる場所です。車があれば都市部へのアクセスも便利で、同級生が神戸に就職しているため、休日に一緒に遊んでいます。

キャリアモデル

1年目は先輩大工と一緒にさまざまな現場を回り、現場での作業の流れを身につけます。2・3年目になると、実際に大工の技術を教わり、3年目が終わるころには現場での施工を経験します。図面作成から木材の墨付け、加工までを実際に行います。5年から10年までで新築の現場を統括する親方をめざしていきます。

福原さんのある1日

- 7:30 出社、打ち合わせ、道具の準備
- 8:00 現場到着、作業開始
- 10:00 休憩
- 10:30 作業再開
- 12:00 昼食
- 13:00 作業
- 15:00 休憩
- 15:30 作業再開
- 17:30 作業終了、退社

株式会社 中井工務店

所在地：丹波篠山市本郷670
TEL：592-0266
事業内容：一般住宅、神社仏閣、施設、リフォーム、古民家再生などを手掛ける地域密着型の工務店

私たちがめざすのは、お客さまにとって「世界にひとつだけの家」を形にすること。初回の打ち合わせから設計、施工まで、すべて自社で責任を持って対応し、安心と信頼の家づくりをお届けします。高い技術力を駆使し、細部にまでこだわった丁寧な施工を常に心掛けています。

新種の恐竜化石再び発見！ 角竜類「ササヤマグノームス・サエグサイ」

人と自然の博物館で
展示中
11月10日(日)まで



見つかった新属新種の恐竜「ササヤマグノームス・サエグサイ」のイメージ図
©Kanon Tanaka_田中花音

市内にある1億1千万年前(白亜紀前期)の篠山層群大山下層から発掘された化石が、新属新種の恐竜であることが解明されました。その恐竜は、「角竜類」という草食恐竜の新種で、トリケラトプスの仲間であることが分かりました。この化石は、丹波市の地学愛好家・足立列さんが2007年に市内の宮田で頭骨化石を発見。当時は原始的なネオケラトプス類であるということ以上の詳しいことは分かりませんでした。引き続き調査を進めた結果、2023年までに計17点の化石が確認されました。

詳しく調べた結果、頭骨および烏口骨(肩の骨)の特徴が、他の角竜類に見られないことから新属新種と判明しました。学名は、発掘された場所や発掘を指導した故三枝春生博士にちなみ、「ササヤマグノームス・サエグサイ」と名付けられました。大きな角や「フリル」と呼ばれる襟飾りを持たず、成長途中の若い個体で全長約80センチ、体重約10キログラムと推定されています。また、研究チームの系統解析で、ササヤマグノームスは北米の原始的な角竜類と極めて近縁であることが分かり、アジアで誕生した角竜類が北米へと渡った時期が、1億1千万年前ごろだった可能性が示唆されました。

県立人と自然の博物館の田中公教主任研究員は、「篠山層群から発掘される恐竜化石は大きなポテンシャルがあると感じています。今後も調査が進めばまだまだ新しい恐竜が見つかると思います。非常に楽しみです」と話されました。



化石は人と自然の博物館で、11月10日まで展示されています

篠山鳳鳴高校の教師時代から露出した地層が気に入り、時々調べていました。最初は貝の化石と思っていたものが、恐竜の歯と分かり、こんな貴重な化石だとは思いませんでした。篠山層群は本当にすごい、まだまだ発見があると思います。篠山層群に興味を持ち、調べてくれる若者たちが出てきてくれることを期待しています。

地学愛好家 足立列さん

今月のこにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

とき 11月11日(月) 13:30~16:00
ところ しゃくなげ会館
問い合わせ 秘書広報課 ☎552-5109

ふるさといちばん

市長の **HOT** とーく

丹波篠山の時代をつくろう



田舎暮らししたいまち1位!

神戸新聞社が実施した「兵庫県内で田舎暮らしをしたらどの市町に住むか」というアンケートで丹波篠山市が1位になりました。ランキングは、1位丹波篠山市、2位淡路市、3位南あわじ市、4位三木市、5位赤穂市・洲本市です。

選んだ理由として最も多かったのが「自然が豊か」なことで、次が「交通の利便性」です。ランキング上位の多くは都心部から一定の距離があるものの鉄道利便性があるまちで、地域別では淡路、丹波、西播磨、但馬の順に人気とのことでした。

このアンケートでは、「田舎暮らしに興味があるか」という質問に68.9%の人が「ある」と答え、地方への関心が高くなっていることが伺えます。丹波篠山市は、神

戸・大阪・京都など主要な都市部へ1時間程度で行ける距離にありながら、自然が豊かで心が安らぎ、都市部からの移住にぴったりのまちです。また、令和4年は転入と転出の差がプラスになり、人口の社会増となっているのです。丹波篠山ブランドがどんどん広まり、人気のまちになってきました。



篠山春日神社の能舞台改修

春日神社の能舞台の改修工事が完了しました。1億6千万円という多額の費用がかかりましたが、国・県・市の補助に加えて、氏子さんのご負担や関係者のご寄付によって多くの課題を克服して竣工に至りました。江戸時代に箱根より西で一番立派といわれた能舞台がそのままの形で引き継がれています。こんなに素晴らしいまちはありません。



水曜日しょうキャラバン開催

大泉洋さんが出演する大人気テレビ番組「水曜日しょう」のキャラバンが、9月24日に篠山城跡三の丸広場で開催されました。

番組スタッフ約50人と約1,600人の藩士(番組ファンの皆さん)に全国各地から来ていただきました。番組の名物スタッフの藤村忠寿さん、嬉野雅道さんがステージでトークをされ、会場では番組グッズや地元グルメの販売がありました。

参加無料

「丹波篠山市民の日」記念イベントを開催します!

市では、市制施行以降、初めて住民投票が成立した11月18日を「丹波篠山市民の日」と定めており、これまでに、市民活動団体に参加いただく記念イベントなどを開催してきました。

今年は、市民活動団体によるアトラクションのほか、「持続可能な地域づくり」について講演いただきます。

また、中川智子男女共同参画アドバイザー(前宝塚市長)によるコーディネートのもと、県内最年少市長である高島峻輔芦屋市長をお迎えし、酒井隆明丹波篠山市長と、それぞれの「まちの魅力」について、「熱く」語り合ってください。

市民の皆さま、ぜひお気軽にご参加ください。

とき 11月16日(土)
13:30~16:00

ところ 田園交響ホール

※駐車場は三の丸広場をご利用ください。

問い合わせ 地域振興課 ☎552-5112

13:30~

アトラクション

チアダンスグループ“Twinkle Sugars”、篠山混声合唱団、男声合唱丹波國

14:00~

記念講演

「市民一人ひとりに出資する地域づくり

—持続可能な地域づくりを展望する—」(仮)

講師: 坂本誠さん

(公益財団法人地方自治総合研究所 常任研究員)

15:10~

住みたい“まち”No.1対決



コーディネーターは前宝塚市長の中川智子さん!

大学連携でんしよばと

問い合わせ

神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎506-6628
丹波篠山フィールドステーション ☎506-2366

篠山口駅をもっとにぎやかに! /

丹波篠山スクエア、ご存じですか?

丹波篠山キャピタルで運営している「丹波篠山スクエア」を紹介します!

★丹波篠山スクエアとは?

丹波篠山キャピタルが7月からJR篠山口駅改札横のキョスク跡スペースで、日替わりでお店が出店できる「丹波篠山スクエア」を運営しています。平日昼間は無人図書館も併設し、駅のにぎわいを創出する場になることをめざしています。

出店者を募集します! 利用料無料!

令和7年1月から3月の出店利用の希望者を募集します。

興味のある方は、まずはお問い合わせください。

応募期間: 12月2日(月)~13日(金)

申し込み方法: 申込書を提出

※詳細はInstagramに掲載。

選考方法: 募集要項に沿って、書類および面談で選考

Instagramで情報発信中!

出店情報(臨時休業を含む)や、丹波篠山スクエアに関するさまざまな情報をお届け!



出店者の森の風土濁酒醸造所からと唐渡さん親子

納付が運営しています!!



問い合わせ

(一社)丹波篠山キャピタル ☎506-6628